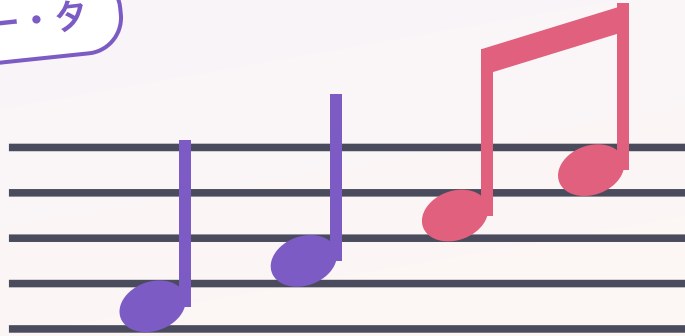


タンー・タ



付点って何だろう？

音の長さ と 付点

音符の長さを正しく読めるようになろう



この教材の使い方

1

声と体で感じる

音楽は、歌ったり手をたたいたりするほど身につきます。気になったところは、何度でも声に出してみましょ

2

本物の音を聴く

この教材に出てくる曲や楽器は、音源や動画でも聴いてみましょう。耳で知ると、理解がぐっと深まりま

3

「やってみよう」は手と体で

答えは30ページにあります。正解がひとつではない問題もあります。自分の感じ方を大切にしましょう。



Ken (ケン)

音楽が好きな中学生。ギターを始めたばかり。



Emma (エマ)

カナダから来た留学生。ピアノが得意。

もくじ

音符の長さ	3～4
いろいろな付点	5～9
タイと連符	10～13
リズムを読む	14～19
練習しよう	20～24
ふり返り	25～30

音の長さのきまり

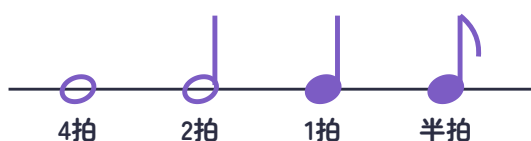
音符は、形によって長さが決まっています。

音符には、それぞれ**決まった長さ**があります。4分音符を1拍とすると、全音符は4拍、2分音符は2拍、8分音符は半拍です。

この長さのきまりが分かると、リズムを正しく読んだり、手拍子で表したりできるようになります。



音符の長さくらべ



右へ行くほど、音符の長さは短くなっていきます。

ポイント

- 4分音符を1拍として、他の音符の長さを比べます。
- 音符の長さは、たたく回数ではなく、のばす時間の長さを表します。

やってみよう

1. 4分音符を「タン」と声に出しながら、4回手をたたこう。
2. 2分音符は4分音符の何倍の長さですか。 _____

書いて覚えよう

付点ってなに？

音符の右に点がつくと、長さが変わります。

付点（ふてん）

dot / dotted note

音符の右に小さな点をつけた記号

付点音符

dotted note

もとの音符の長さに、半分の長さを足したもの

もとの音符	長さ	付点がつくと
2分音符	2拍	2拍 + 1拍 = 3拍
4分音符	1拍	1拍 + 半拍 = 1.5拍
8分音符	半拍	半拍 + 4分の1拍 = 0.75拍

ポイント

- 点は、すぐ左の音符の半分の長さを足す記号です。
- 点がつくと、音符の長さは1.5倍になります。

やってみよう

1. 4分音符は1拍です。付点4分音符は何拍ですか。 _____

書いて覚えよう

付点2分音符

付点2分音符は、3拍のばす音符です。



Ken

付点2分音符って、3拍もあるんだね。長いなあ。

Emma

3拍子の曲だと、1小節まるごとのばす音になるよ。



ポイント

- 2拍のばした後、さらに1拍のばして、合計3拍になります。
- 3拍子の曲で、よく使われる音符です。

やってみよう

1. 「タンー—」と声に出しながら、3拍分のばしてみよう。
2. 3拍子で手をふりながら、付点2分音符をのばしてみよう。

ワンポイント 3拍のばすときは、心の中で「1・2・3」と数えると、長さがそろいやすくなります。

書いて覚えよう

付点4分音符は、1.5拍のばす音符です。

付点4分音符の後には、8分音符が来ることが多いよ。



「タンー・タ」のリズムだね。行進曲でよく聞く気がする。

- 付点4分音符（1.5拍）＋8分音符（半拍）で、ちょうど2拍になります。
- 「タンー・タ」と声に出すと、感覚がつかみやすくなります。

1. 「タンー・タ」を声に出しながら、手拍子を4回くり返そう。
2. 1.5拍+半拍が2拍になることを、指で数えて確かめよう。

付点8分音符は、0.75拍のばす音符です。

- 付点8分音符は、8分音符（半拍）に、その半分（4分の1拍）を足した長さです。
- 付点8分音符の後には、短い音符が続くことが多く、はずむような感じになります。
- 「タッ・カ」のように、短くはずむリズムでよく使われます。

1. 「タッ・カ」を声に出しながら、はずむ感じで手をたたいてみよう。
2. ふつうの8分音符2つと、どちらがはずむ感じがしますか。

ワンポイント 付点8分音符は少し長め、次の音は少し短め。この差が、はずむ感じを生みます。

- 付点のリズムは、「長い・短い」の差をはっきりさせると伝わりやすくなります。
- 最初はゆっくり、慣れてきたら少しずつ速くしていきましょう。

1. 「タンー・タ」を4回くり返して手拍子しよう。
2. 「タンーー」（付点2分音符）を1回、その後「タン・タン」を2回続けよう。
3. 友だちや家族に、あなたのたいたリズムをまねしてもらおう。

ワンポイント うまくいかないときは、足で拍をふみながらたたくと、長さがそろいやすくなります。

書いて覚えよう

休符にも、付点がつくことがあります。

dotted rest

休符の右に点をつけ、長さを1.5倍にしたもの

$$2\text{拍} + 1\text{拍} = 3\text{拍}$$

2拍休む休符の長さを1.5倍にしたもの

- 休符も、音符と同じきまりで長さが1.5倍になります。
- 音を出さない時間も、正確に数えることが大切です。

1. 付点4分休符（1.5拍）は、何もしない時間として、心の中で拍を数えてみよう。

タイってなに？・タイとスラーのちがい

タイとスラーは、見た目が似ていますが役目がちがいます。

タイ

tie／長さを足す

同じ高さの音を結ぶ

2つの音符を1つの長さにする

小節をまたぐことも多い

音を切らずにのぼす

スラー

slur／なめらかに

ちがう高さの音を結ぶ

長さは足さない

なめらかに演奏する合図

音と音の間を切らずに歌う・ひく

ポイント

- タイは、**同じ高さの音符**を線で結び、1つの長い音にします。
- スラーは、**ちがう高さの音符**をなめらかにつなげて演奏する記号です。
- 見た目は同じ弧線ですが、**結ばれている音の高さで見分けます**。

やってみよう

1. 4分音符2つがタイで結ばれると、合わせて何拍になりますか。

書いて覚えよう

3連符を、手拍子で体感しよう。



普通の8分音符2つと、3連符って何がちがうの？



8分音符2つは2等分、3連符は3等分。同じ1拍でも分け方がちがうんだよ。

- 2等分のリズムと3等分のリズムを、まぜて練習すると区別しやすくなります。
- はじめはゆっくり、均等な間かくを意識しましょう。

1. 「タン・タン」 (2等分) と「トゥ・トゥ・トゥ」 (3等分) を、交ごに手拍子してみよう。

16分音符・16分音符の組み合わせ

16分音符は、8分音符よりさらに短い音符です。

音符	長さ	1拍に入る数
4分音符	1拍	1個
8分音符	半拍	2個
16分音符	4分の1拍	4個

ポイント

- 16分音符が4つで、ちょうど4分音符1拍分になります。
- 8分音符と16分音符を組み合わせると、いろいろなリズムの形が作れます。
- 旗（はた）の数で見分けます。8分音符は旗1本、16分音符は旗2本です。

やってみよう

1. 「タカタカ」と、均等な速さで4回声に出してみよう。それが16分音符4つ分です。

書いて覚えよう

1. 付点4分音符+8分音符は、合わせて何拍ですか。 _____
2. 4分音符+付点2分音符は、合わせて何拍ですか。 _____
3. 8分音符4つは、合わせて何拍ですか。 _____

- 長さの足し算は、まず1つずつの拍数を書き出すと間ちがえにくくなります。
- 指を折りながら数えると、頭の中だけで考えるより正確になります。

付点リズムの名曲

付点のリズムは、身近な音楽にたくさん登場します。

行進曲（マーチ）

元気よく歩く曲。付点のリズムで力強さが生まれる

童謠・唱歌

手拍子しやすい曲に、付点のリズムがよく使われる

おどりの音楽

盆踊りや民謡にも、はずむようなリズムが多い

ポイント

- 付点のリズムは、音楽に「はずみ」や「元気さ」をあたえます。
- 運動会の行進曲を思い出すと、付点のリズムを感じ取れることがあります。

やってみよう

1. 知っている曲の中で、はずむようなリズムだと感じるものを1つ書こう。

書いて覚えよう

リズム譜を読む

リズム譜を見て、手拍子で読めるようになろう。

リズム譜を読んでみよう



「タン・タ・タ・タン・ウン」と声に出しながら、手拍子してみましょう。

ポイント

- リズム譜は、音の高さを表さず、長さだけを表した楽譜です。
- 最初はゆっくり、正確な長さを意識して読みましょう。

やってみよう

1. 上のリズムを、口ずさみながら3回くり返してみよう。

書いて覚えよう

- 家族や友だちにリズムをたたいてもらい、それを「タン」「タ」「ウン」などの言葉で書き取ってみましょう。
- 書き取ったリズムを、自分でもう一度たたいて確かめると、正しく聞き取れたか分かります。

1. 誰かにリズムをたたいてもらい、聞こえた通りに書いてみよう。

2. 書いたリズムを、自分の手拍子で再現してみよう。

長さをまちがえないコツ

よくあるまちがいを知っておくと安心です。

まちがえやすいこと

よくある例

付点を数え落とす

1.5拍を1拍と数えてしまう

休符を急いでしまう

休みの拍を短くしてしまう

コツ

こうしてみよう

点の分だけ長めに

半分の長さを足すと意識する

休符も声に出す

「ウン」と声に出して数える

ワンポイント 急いでいるときほど、付点や休符の長さが短くなりがちです。ゆっくり数える習慣をつけましょう。

書いて覚えよう

実際にやってみよう・ペアやグループで練習しよう

付点のリズムを、体を使って身につけよう。

A (手拍子) タン・タ・タン・タ

B (まねして) タンー・タ・タン・タ

A (新しいリズム)

B (まねして)

ポイント

- Aがリズムを出し、Bがまねをする「まねっこ遊び」です。
- ペアで交たいしながら、いろいろなリズムに挑戦してみましょう。

ワンポイント ずれてしまっても大丈夫。何度もくり返すうちに、そろってきます。

書いて覚えよう

つまりきは、上達へのステップです。

よくあること

1拍と1.5拍の差が分からない

つい音を出してしまう

こうしてみよう

1拍+半拍=1.5拍と計算する

休符で手を止め、心の中で数える

- できないところは、テンポを落として、区切って練習しましょう。
- 少しずつできることが増えると、自信になります。

用語をおさらい

この教材で出てきた言葉を確認しよう。

長さの基本

☐ 全音符

4拍のばす

☐ 2分音符

2拍のばす

☐ 4分音符

1拍のばす

付点

☐ 付点

もとの半分の長さを足す記号

☐ 付点4分音符

1.5拍のばす

☐ 付点休符

休みの長さを1.5倍にする

つなぐ・分ける

☐ タイ

同じ高さの音の長さを足す

☐ スラー

ちがう高さをなめらかにつなぐ

☐ 3連符

2等分を3等分にする

細かい音符

☐ 8分音符

半拍の長さ

☐ 16分音符

4分の1拍の長さ

☐ リズム譜

長さだけを表す楽譜

ワンポイント 覚えた言葉に✓をつけよう。言葉を知ると、楽譜がぐっと読みやすくなります。

書いて覚えよう

復習クイズ

ここまでの内容をチェックしよう。

1. 言葉と意味を線でむすぼう

- | | | |
|-------|---|------------------|
| 付点 | ● | ア. 4分の1拍の長さの音符 |
| タイ | ● | イ. 2等分を3等分にしたリズム |
| スラー | ● | ウ. もとの音符の半分を足す記号 |
| 3連符 | ● | エ. なめらかに演奏する合図 |
| 16分音符 | ● | オ. 同じ高さの音の長さを足す線 |

2. 次の長さを答えよう

1. 付点4分音符の長さ → _____
2. 付点2分音符の長さ → _____

3. 正しい言葉を選ぼう

1. 音符の右の小さな点 → （付点 / 休符）
2. 同じ高さの音符をつなぐ線 → （タイ / スラー）

書いて覚えよう

書いて覚えよう

「タンー・タ」のリズムで手拍子1回

歩くリズムを4分音符で数える

付点のリズムで鼻歌

3連符を3回くり返す

リズムノートに1行書く

家族とリズムのまねっこ遊び

- 1回5分でも、毎日続けることが力になります。
- 手拍子は、周りの音量に気をつけて行いましょう。

発表してみよう・感想を書こう

覚えたリズムを、人に聴いてもらおう。

発表したリズム

使った音符

難しかったところ

うまくできたところ

聴いてほしい人

Ken の例

発表したリズム タンー・タ・タン・タ／使った音符 付点4分音符と8分音符／うまくできたところ
最後まで止まらずたたけた

感想を3文で書こう

① 付点のリズムは、～な感じがしました。② とくに、～のところが難しかったです。③ それは、～だからです。

書いて覚えよう

もっと知りたい人へ・次のステップ

音の長さの世界は、ここからさらに広がります。

もっと知りたい人へ

楽譜を見る

好きな曲の楽譜で付点をさがす

動画で

演奏者の手拍子やリズムを見る

録音して

自分のリズムを聴き直す

次のステップ

強弱記号

音の大きさ・小ささを学ぶ

速度記号

曲の速さを表す言葉を学ぶ

拍子

リズムのまとまりを学ぶ

ポイント

- この教材の次は「強弱記号」。音の大きさの表し方を学んでいきます。

書いて覚えよう

1. 付点とは、どんなものですか。 _____
2. いちばん練習になったリズムは？ _____
3. これから挑戦してみたいことは？ _____

できたミッションに✓をつけよう： ☐1 ☐2 ☐3 ☐4

29

音の長さ と付点チャレンジ

教室の外でも、リズムはすぐに楽しめます。

見つけよう

身のまわりで**付点のリズム**が使われている曲をさがす

たたこう

「タンー・タ」のリズムを10回くり返す

書こう

自分で考えたリズムを紙に書いてみる

こたえ

L26 付点→ウ タイ→オ スラー→エ 3連符→イ 16分音符→ア 2.
1.5拍 / 3拍 3. 付点 / タイ

L33 (例) 付点は、もとの音符の半分の長さを足す記号。

書いて覚えよう

音の長さ と付点 (Season 2 | No.12)

発行：一般社団法人文化芸術支援協会

この教材の著作権は一般社団法人文化芸術支援協会に帰属します。個人の学習および家庭内での利用に限り、閲覧・保存・印刷ができます。

有料の講座・塾・研修での使用、販売・再配布、改変しての公開、生成AIへの入力などの商用利用は禁止しています。

くわしくは当協会ウェブサイトの「ウェブサイト利用規約」をご覧ください。